

様式第1号（第7条関係）

記入例

補助金対象経費(税抜)の8割
上限：80万円(離島160万円)

(表面)

年 月 日

宇和島市長 様

申請受付期間：
例年4月の1ヶ月間

住所 現住所を記入して下さい
申請者 氏名 (※)
連絡先 連絡可能な方のTEL(氏名)

(※)本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

宇和島市老朽危険空家除却事業現地調査申請書

宇和島市老朽危険空家除却事業における現地調査を受けたいので、宇和島市老朽危険空家除却事業補助金交付要綱第7条第1項の規定により、次のとおり申請します。

なお、申請内容の確認のために必要があるときは、不動産登記に関すること、固定資産に関すること、市税等に関すること、住民基本台帳及び戸籍台帳に関すること等事業の実施に必要な事項について、市長が関係機関へ照会を行うこと、並びに申請に係る建築物の現地確認を行うことに同意します。

【申請建築物】 ※市内の解体業者で、建物・基礎等を原則撤去し更地にする必要があります

建築物の概要	地名地番	宇和島市	空家の住所を記入して下さい
	住居表示	宇和島市	
	建築年次	年建築	←分からない場合は空欄
	建築物の用途	<input type="checkbox"/> 戸建住宅	で構いません
		<input type="checkbox"/> 長屋住宅(戸)	
		<input type="checkbox"/> 共同住宅	
		<input type="checkbox"/> 併用住宅	
		※併用住宅は、延床面積の2分の1以上が居住の用に供されていたものに限る。	
		<input type="checkbox"/> その他()	
		建築面積	m ²
	延べ面積	m ²	で構いません
	階数	2階	
	構造	木造	2階建て
	門・塀の有無	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	

【注意】

補助金交付決定通知前に、解体業者と契約すると交付決定前着手(事前着手)となり補助対象外となります。

(裏面)

【申請者】

申請者区分	<input type="checkbox"/> 1. 所有者 <input type="checkbox"/> 2. 1の者の相続人 <input type="checkbox"/> 3. 上記の者から対象建築物の除却について委任を受けた者
-------	---

【添付書類】

<申請建築物>

付近見取図 ※インターネット上の地図サービスを印刷したものでも可

現況写真 ※インターネット上のストリートビューを印刷したものでも可

その他市長が必要と認める書類 (通常は不要です)

申請書は、用紙提出(郵送可)です。添付書類は、電子申請(スマホ等)可能です。

<http://logoform.jp/form/HR5F/14589>

老朽危険空家 情報提供フォーム(QRコードより送信して下さい)



【添付書類申請フォームの記入方法】

- ① Q1～Q4 建物現況写真 ※1～4枚の建物写真の入力(ストリートビュー可)
- ② Q5 建物所在地 ※老朽危険空家の住所
- ③ Q6 建物の位置情報 ※老朽危険空家の位置を指定
- ④ Q7 建物の現在の状況 ※**その他**「空家除却申請」と記入
- ⑤ Q8 情報提供者 ※申請者の住所・氏名等
- ⑥ Q9 情報提供者の立場 ※**その他**(氏名(所有者 or 相続人、委任者))
- ⑦ **【確認画面へ進む】** → **【送信】**